

【楽天】(受注取得API) WEB SERVICEのライセンスキー <新規> 発行方法

【楽天】(楽天 受注取得API)ライセンスキー新規発行方法



【1】楽天RMSにログインし、[店舗様向け情報・サービス]をクリックします。



【2】[WEB APIサービス]をクリックします。

1 サービス

1-1 サービス一覧

1-2 申込、利用規約確認 3

1-3 API活用例

1-4 API活用例(楽天ペイ)

2 利用設定

2-1 WEB API

3 サポート

3-1 楽天からのお知らせ

3-2 お問い合わせ

3-3 テスト店舗利用申請

3-4 障害情報(試験運用中)

日本語 English

アンケートご協力をお願い

RMS WEB SERVICE仕様ページの表示改善のため、アンケートへのご協力をお願いします。
アンケートは [こちら](#)

RMS WEB SERVICEのご利用について

- ・RMS WEB SERVICE (店舗様向けWEB APIサービス) の概要についてはこちらの店舗マニュアルをご確認ください。
- ・無料でご利用いただけます。ただし商品APIのご利用については商品一括登録サービスのお申込が必要です。
- ・ご利用開始される場合は、レフトナビ「1-2 申込、利用規約確認」からお申込後、「2-1 WEB API」にて利用APIを選択してください。
- ・利用開始手順の詳細はこちらの店舗マニュアルをご確認ください。

RMS WEB SERVICE

RMS WEB SERVICE サービスリファレンス

※1: SKUプロジェクト対応に伴い、新規APIの追加や、項目の追加、既存項目の修正が行われる機能です。

SKUプロジェクトに関するお知らせ

- ・API切替についての注意点 (PDF)
- ・API不具合一覧および修正状況 (店舗運営Navi)
- ・CSV商品一括編集・受注データダウンロード不具合一覧および修正状況 (店舗運営Navi)

【3】 [申込、利用規約確認] をクリックします。

1 サービス

1-1 サービス一覧

1-2 申込、利用規約確認

1-3 API活用例

1-4 API活用例(楽天ペイ)

2 利用設定

2-1 WEB API

3 サポート

3-1 楽天からのお知らせ

3-2 お問い合わせ

3-3 テスト店舗利用申請

3-4 障害情報(試験運用中)

申込、利用規約確認

RMS WEB SERVICEのご利用申込には、規約の同意が必要です。以下の規約を必ずお読みください。
RMS WEB SERVICEでご利用可能なサービスは、店舗運営マニュアル「[WEB API](#)」のページをご参照ください。

※商品APIをご利用になる場合は、別途商品一括登録サービス (有料) のご契約をお願いします。(マニュアルはこちら)

RMS WEB SERVICE利用規約 (開発企業および出店者向け)

第1条 (総則)

1. 本規約は、楽天グループ株式会社 (以下「当社」といいます) が提供する本サービス (次項にて定義します) に関し、第2条第1項に定める登録を完了した者 (以下「利用者」といいます) が遵守すべき事項を定めるものです。
2. 本規約において「本サービス」とは、当社が運営するインターネット・ショッピング・モール「楽天市場」 (以下「モール」といいます) においてモールの出店者 (以下、「出店者」といいます) が開放する出店ページに関して、当社が保有・管理するデータベース・システムから、当社が提供する各種アプリケーション・プログラミング・インターフェイス (API) を経由して出店者の店舗運営に関する各種情報 (以下「店舗情報」といいます) を取得できるサービス (以下「API」といいます) を提供できるサービス (以下「API」といいます) であり、具体的には提供されるAPIは当社が別途定めるところによるものとします。
3. 利用者は本規約に同意の上、本サービスに申し込むものとします。また、本規約の他に当社が別途提示するガイドライン、マニュアル等 (以下、本規約と総称して「本規約等」といいます) を十分に理解し、遵守するものとします。
4. 「当グループ」とは、当社ならびに当社の子会社、関連会社および持分法の適用される会社を総称して指します。
5. 本規約に関して、出店者が自ら利用者として本サービスを利用する場合があります。この場合、出店者は利用者として本規約の定めに従い本サービスを利用するものとし、出店者に関する本規約の規定の一部は、自己に関する規定となるため適用されないことがあるものとします。

第2条 (利用者情報の登録)

1. 利用者は、本サービスの利用にあたり、当社所定の方法で登録を行うものとします。なお、当社は利用者の登録を拒否する権利を留保するものとします。
2. 利用者は、前項の登録において、真正かつ正確な情報を登録するものとします。当グループは、利用者が真正かつ正確な情報を登録しなかったことにより生じた損害につき、一切責任を負いません。
3. 当社は、利用者情報の登録にあたり利用者から得た個人情報、当グループの個人情報保護方針に従って取り扱うものとし、利用者はこれを承諾するものとします。
4. 当社は、利用者に対する通知を、電子メールまたは当社所定のウェブサイト (以下「通知用サイト」といいます) にて行うものとし、利用者はこれを承諾するものとします。
5. 利用者は、当社から送信される電子メールおよび通知用サイトを定期的に確認するものとします。また、当グループは、利用者が電子メールおよび通知用サイトを定期的に確認しなかったことにより生じた損害につき、一切責任を負いません。

第3条 (利用終了)

規約に同意しない

規約に同意する

4

【4】 [規約に同意する] をクリックします。

1 サービス

1-1 サービス一覧

1-2 申込、利用規約確認

1-3 API活用例

1-4 API活用例(楽天ペイ)

2 利用設定

2-1 WEB API

3 サポート

3-1 楽天からのお知らせ

3-2 お問い合わせ

3-3 テスト店舗利用申請

3-4 障害情報(試験運用中)

利用設定

利用設定 > 利用機能編集

ご利用するサービスを選んで「利用する」をチェックしてください。
最後に「確認する」を押して更新内容を確認してください。

[全て選択 | 全て解除]

機能名	機能内容	利用状態
license.expiryDate.get	ライセンスキーの有効期限を取得することができます。Get the expiry date of the provided license.	☑ 利用中

[全て選択 | 全て解除]

機能名	機能内容	利用状態
cabinet.file.delete	画像IDを指定して画像を削除フォルダに移動することができます。This function enables the transfer of the image into Deletion folder by specifying the image ID.	☑ 利用中
cabinet.file.insert	画像ファイルを指定して画像を登録することができます。This function enables the registration of the image by specifying the image file.	☑ 利用中
cabinet.file.update	画像IDを指定して画像情報を更新することができます。This function enables the update of the image information by specifying the image ID.	☑ 利用中
cabinet.files.search	画像名を指定して画像を検索することができます。This function enables the search of the image by specifying the image name.	☑ 利用中

[全て選択 | 全て解除]

機能名	機能内容	利用状態
purchaseitem.getOrderItem	対象店舗の注文番号をリストで指定して購入された商品に関連する情報を取得する。Getting information related to purchased products by specifying the list of order_number.	☑ 利用中
purchaseitem.searchOrderItem	検索条件を指定して、条件に該当する注文番号リストを取得する。Search orders with specifying search condition to return the list of order_number that meet the search condition.	☑ 利用中

[全て選択 | 全て解除]

機能名	機能内容	利用状態
reserve.earlyCommit.update	一括で申込を早期確定するUpdate commit date earlier than planned date	☑ 利用中
reserve.infoList.get	申込情報一覧を取得する。 (お届けステータスが「申込中」のデータのみ取得対象となる) Get a list of reservation information. (Only the data with shipping status [During Reserve] will be the search target.)	☑ 利用中

戻る 確認する 7

▲ ページの上部に戻る

【7】 利用状態を[利用中]に変更し、[確認する]をクリックします。
次の画面で [登録する] をクリックします。

1 サービス

1-1 サービス一覧

1-2 申込、利用規約確認

1-3 API活用例

1-4 API活用例(楽天ペイ)

2 利用設定

2-1 WEB API

利用設定

利用情報

※serviceSecret及びlicenseKeyは、御社固有の認証情報です。外部に漏らさない様、管理をお願いします。
・利用機能の追加や解除をした後は、最新のライセンスキーと過去のライセンスキーで利用可能な機能が異なります。過去のキーを停止し、最新のライセンスキーを利用することを推奨いたします。

最新の利用情報

サービス名	有効期限	状態	詳細
serviceSecret			
licensekey			

8
9

【8】 serviceSecretのキー情報をコピーまたは印刷して保存してください。
【9】 [ライセンスキーの確認・変更]をクリックします。

1 サービス

- 1-1 サービス一覧
- 1-2 申込、利用規約確認
- 1-3 API活用例
- 1-4 API活用例(楽天ペイ)

2 利用設定

- 2-1 WEB API

3 サポート

- 3-1 楽天からのお知らせ
- 3-2 お問い合わせ
- 3-3 テスト店舗利用申請
- 3-4 障害情報(試験運用中)

ライセンス情報

基本情報

キー情報	有効期限	状態
末尾4桁: [REDACTED]	2024/12/03	利用可能

licenseKeyの詳細を表示する場合には、チェックボックスを選択し、「確認する」ボタンを押して下さい。

セキュリティチェック (必須)

ロボットによる操作ではありません

不正対策のために、画面の操作がロボットではなく、お客様ご自身によるものであることを確認する項目です。

戻る 確認する

10

ページの上部に戻る

【10】『ロボットによる操作ではありません』にチェックを入れ、[確認する]をクリックします。

1 サービス

- 1-1 サービス一覧
- 1-2 申込、利用規約確認
- 1-3 API活用例
- 1-4 API活用例(楽天ペイ)

2 利用設定

ライセンス情報

基本情報

キー情報	有効期限	状態
[REDACTED]	2024/03/05	利用可能

「利用停止」ボタンを押すとlicenseKeyが利用できなくなります。

戻る

11 新しいライセンスキーを発行

利用中のAPIリスト

【11】[新しいライセンスキーを発行]をクリックします。
表示されたライセンスキーはコピーまたは印刷して保存して下さい。

理 受注登録 旧受注登録 同梱候補一覧 自動処理 備考欄管理

様 ▾

12 各種設定

【12】GoQSystemの受注管理にログインして[各種設定]をクリックします。



モール詳細設定

設定した出店モールの基本設定を行います。

動画マニュアルはこちら

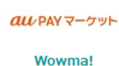
PDFマニュアルはこちら

※各出店モールの詳細設定を行います。設定するモールを選択して、それぞれ設定してください。

出店中のモール一覧



14



WEBAPI設定

WEBAPI設定 (※この項目を入力して保存すると、API取得に切り替わります。)

ショップURL

ユーザーID

serviceSecret

15

licenseKey

16

設定を保存して次へ進む

17

【13】 [モール詳細設定]をクリックします。

【14】 WEB APIを利用している楽天店舗をクリックします。

【15】 【8】で表示されたservicesecretをコピーし、貼り付けて下さい。

【16】 【11】で表示されたライセンスキーをコピーし、貼り付けて下さい。

【17】 [設定を保存して次へ進む]をクリックします。

ライセンスキーを変更してから10分から30分は楽天側の仕様で取得や注文確認ができない場合がございます。
時間を置いて再度取得・注文確認をお願いいたします。

以上の方法で楽天WEB APIのservicesecret、ライセンスキーの発行ができます。

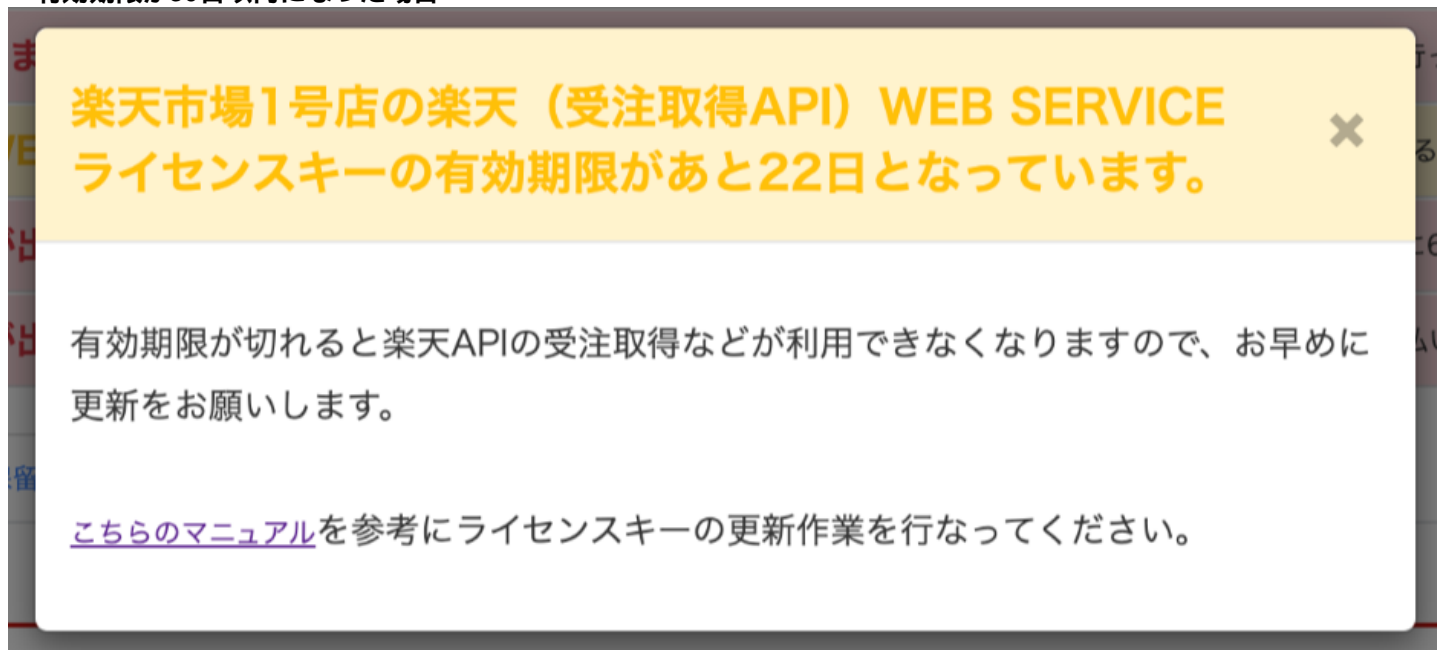
ライセンスキーの有効期限について

ライセンスキーの有効期限は【3ヶ月】

のため、有効期限切れの直前または、有効期限切れ後にライセンスキーを更新（新規発行）する必要があります。
有効期限間近になると楽天市場からもメールが届きますが、GoQSystemの受注管理画面上でもお知らせが表示されます。

GoQSystemの受注管理上にてお知らせを受け取るには、RMS上WEB APIにて、「LicenseManagementAPI(ライセンス管理API)」を「利用する」にしておく必要があります。
RMSトップ画面 [店舗様向け情報・サービス] > [5 WEB APIサービス] > [2 利用設定] の [2-1 WEB API] > [利用機能一覧] の [利用機能編集] より利用設定をお願いいたします。

・有効期限が30日以内になった場合



**楽天市場1号店の楽天（受注取得API）WEB SERVICE
ライセンスキーの有効期限があと22日となっています。**

有効期限が切れると楽天APIの受注取得などが利用できなくなりますので、お早めに更新をお願いします。

[こちらのマニュアル](#)を参考にライセンスキーの更新作業を行なってください。

・有効期限が7日以内になった場合



！ 緊急なお知らせ

**楽天市場1号店の楽天（受注取得API）WEB SERVICEライセンス
キーの有効期限があと1日となっています。**

有効期限が切れると楽天APIの受注取得などが利用できなくなりますので、お早めに更新をお願いします。
[こちらのマニュアル](#)を参考にライセンスキーの更新作業を行なってください。

・有効期限が切れた場合



緊急なお知らせ

✔ 楽天市場1号店のライセンスキーの有効期限が切れています

楽天APIの受注取得などが利用できない状況ですので、更新をお願いします。

[こちらのマニュアル](#)を参考にライセンスキーの更新作業を行なってください。